ZENBUTSU
全仏

600号記念
特別協賛別冊

本堂伽藍には数十年、数百年の読経が染み渡っている。
その伝統が絶えることなく、かつ僧侶にはそれが滲み出るような人になって欲しい。

全国津々浦々の寺院や僧侶が日々活躍しなければ日本の文化の発展も、一人ひとりの心の平安もあり得ません。
今こそたがいにたゆまぬ精進に励みましょう。

多様化する現代において、根源となる変わらない考えは、宗教に多く通じるものがあると思います。これからも檀信徒の方々に皆様がお持ちのものをお伝えいただき、世界中の方々に安らぎを与えてください！

これまでの慣習にしがみつくことなく、新しい未来へ向けて叡智を結集し、衆生の為に頑張っていただきたい。自らが変わるしかないのです。

寺院にしかできないこと。
それは、社会に安らぎを与えること。
期待してます。全日本仏教会！！

寺院や仏教会の方は、意欲的で情熱的で人情味に溢れる方ばかりです。
これからも一般の方と交流できる機会をもち、地域の発展を支えていただきたいです。
そして受け継いだ伝統を、永生に守り続けるために、お手伝いをさせていただきたいです。

日本には、先人たちの手から手へと伝えられてきた数多くの文化財＝文化遺産があります。その大部分が仏教美術であり、日本の文化は仏教寺院が護り伝えて来たと言っても過言ではないでしょう。そしてこれからも寺院が日本文化の担い手であることは変わりません。ややもすると目新しいものだけが日本文化としてもてはやされる昨今、仏教寺院が果たすべき役割のひとつとして、伝統的な文化遺産を護り、継承し、日本の精神的なよりどころとして伝えていくということを、今までにも増して取り組んでいただきたいと思います。

ご協賛いただいた方にお聞きしました。

「寺院に期待することは？」

それぞれの寺院の持つ日本独自の文化を受け継ぎ、世代や国を超えてひろめてほしい。
そして、人々にとって「もうひとつの我が家」といえる場所になれば、と思う。

日々目まぐるしく変化し続ける現代社会において、宗教界も何かしらの変化を求められる時代になってきたのかもしれません。

日本人が永年培ってきた、よき宗教観・先祖を敬う尊い心を、お一人お一人が手を携えて、大切に育んで参りましょう。けっして、今からでも遅くありません。

過渡期の現在から未来へ、世界中の老若男女にとって心の拠り所として、ますます発展されてゆくことを期待しております。

寺院がこれまで重ねてきた歴史や伝統、その中で得てきたものは必ず現代の日本に役立つと思います。日本の発展や安らぎのために力をお貸しください。

現代の人はお墓参り、ご葬儀、ご法事以外に寺院に行く機会が少ないと思います。
お寺離れと言われる現代。昔は寺院が「地域の拠り所」だったように、現代の社会でも人々がもっと気軽に立ち寄れる「拠り所」となるような場所になって欲しいと思います。

日本が抱える難題を解決するためには、今まで以上に仏教のちから、智慧をお借りすることが必要だと思います。
寺院は苦難に立ち向かう人々にとって、救いの手であり、心休まる存在であってほしいと思います。

東日本大震災で犠牲になられた方々への祈り。被災者への心のケア。被災地への支援。仏教会が先頭に立ち考え、行動し続けてもらいたい。
また、震災から学び得たことを未来に活かすべく、今後起こりうる災害にむけ備えておくべきこと、準備できることを今すぐに進めてもらいたい。

安心と信頼ができる葬祭業者を選ぶには

会長 **松井昭憲**

私共、経済産業大臣認可　全日本葬祭業協同組合連合会（以下　全葬連）は葬祭専門事業者として、遺族、消費者の立場にたって葬祭サービスを提供し、信頼と安心を得るべく努めています。現在、都道府県知事認可を受けた事業協同組合が全国で59組合加盟しており、加盟の葬儀社数は全国ネットワーク1366社を数えます。近年、テレビや新聞などにより葬祭サービスに係わる消費者トラブルや苦情が多く報道され、葬祭事業者の信頼性が問われております。我国では葬祭事業および事業者を直接規制する法律はなく許認可はございません。一部の事業者が自分の利益のみを法外に求める行為によって葬祭事業者全体が悪いかのように言われてきましたが、その中で私共は、消費者の方が安心して葬祭サービスを受けるために、葬祭事業者のルールブックとして平成19年に「葬祭サービスガイドライン」を制定いたしました。明瞭な価格、明確な内容説明、事前の相談、事後の相談等にしっかりと対応し消費者に信頼される葬儀社はどこなのか、そのためにはどのようにするべきかの指針を示しています。

全葬連の各葬儀社は、「ガイドライン遵守事業所」として登録し「葬祭サービス遵守事業所」の看板等を掲示することによって、消費者の方に、「この業者は信頼できる業者です」との認識を持っていただけるようにしています。ぜひ、各地域の葬祭業者の店舗で確認してみてください。

私共は、事前相談の窓口や会員システムとして「if共済会」をもうけて生前予約等のご相談に取組んでいます。さらに、事前の情報提供、わかりやすく内容説明できるよう「厚生労働省認定　葬祭ディレクター技能審査制度」、「全葬連葬儀事前相談員資格認定制度」、「葬祭コーディネーターコンテスト」等、人材育成に取り組んでおります。また、葬祭業は公的な性格が強いことから社会貢献として都道府県市町村との災害時業務協力協定の締結推進も行っております。

全葬連は、葬祭業界にある問題へ真剣に取り組み、葬送儀礼文化の継承を確実に行い、今後も消費者の信頼に応えるべく専門業者の団体としてリーダシップを取りながら邁進してまいります。なお、全国の組合名簿は下記をご覧下さい。

経済産業大臣認可　全日本葬祭業協同組合連合会

<ホームページ>　http:www.zensoren.or.jp　全葬連　検索

全葬連葬祭サービスガイドライン 遵守宣言

このマークの事業所は信頼できる葬儀社です

ご葬儀に関するお問い合わせは、右記組合までお気軽にご連絡ください。

北海道葬祭業協同組合	011-532-5000
青森県葬祭事業協同組合	017-765-6635
岩手県葬祭業協同組合	019-656-0244
宮城県葬祭業協同組合	022-299-3271
秋田県葬祭業協同組合	0187-86-3530
山形県葬祭業協同組合	0237-42-4101
福島県葬祭業協同組合	0248-22-5231
新潟県葬祭業協同組合	025-247-2511
信州葬祭業協同組合	0266-41-0463
茨城中央葬祭業協同組合	0296-75-4066
栃木県葬祭事業協同組合	028-655-2222
群馬葬祭事業協同組合	027-352-2625
埼玉葬祭業協同組合	0493-71-6511
千葉中央葬祭業協同組合	043-224-4454
東京都葬祭業協同組合	03-3941-4291
東武葬祭協同組合	03-3676-4895
山手葬祭協同組合	03-3302-1710
東都聖典協同組合	03-3313-4081
東京多摩葬祭業協同組合	0422-49-0001
八王子葬祭業協同組合	042-622-2711

経済産業大臣認可
全葬連

大切な人をおくる「想い」をかたちにします。

神奈川県葬祭業協同組合	045-721-8607
山梨県葬祭事業協同組合	0554-22-3612
富山県葬祭業協同組合	0766-52-8111
石川県葬祭業協同組合	076-275-1400
福井県葬祭業協同組合	0776-54-0960
岐阜県葬祭業協同組合	0575-22-3254
名古屋葬祭業協同組合	052-241-0658
愛知県葬祭業協同組合	0586-24-0948
三重県葬祭業協同組合	059-225-6873
滋賀県葬祭事業協同組合	0749-22-5000
京都中央葬祭業協同組合	075-253-0850
大阪葬祭事業協同組合	06-6768-0042
大阪市規格葬儀指定店事業協同組合	06-6779-4017
北摂葬祭業協同組合	06-6853-6171
奈良県葬祭業協同組合	0745-22-8755
きのくに葬祭事業協同組合	0737-52-6788
阪神葬祭事業協同組合	06-6434-3327
神戸葬祭事業協同組合	078-361-4500
兵庫県葬祭事業協同組合連合会	06-6434-3327
鳥取県葬祭業協同組合	0858-23-2011
岡山県葬祭事業協同組合	086-224-7131
岡山県霊柩葬祭事業協同組合	086-446-7467
広島県葬祭業協同組合	082-879-4949
島根県葬祭業協同組合	0853-23-6002
山口県霊柩葬祭協同組合	083-223-4440
徳島県中央葬祭業協同組合	088-622-6384
香川県葬祭業協同組合	087-833-7124
愛媛県葬祭事業協同組合	089-961-4592
高知県葬祭業協同組合	088-875-7200
福岡県遠賀葬祭業協同組合	093-245-0204
福岡県葬祭業協同組合	092-918-1555
北九州葬祭業協同組合	093-761-2612
佐賀県葬祭事業協同組合	0955-73-1122
長崎県葬祭業協同組合	0957-53-6422
熊本県葬祭事業協同組合	0966-22-4044
大分葬祭業協同組合	0973-23-3075
宮崎県葬祭事業協同組合	0985-50-5202
鹿児島県葬祭業協同組合	099-261-7420
協同組合全沖縄葬祭業	098-888-1018

お墓参りという習慣は、暮らしの豊かさの再発見

日本らしい文化を絶やすことなく未来へつなげていきたいという願いをこめて、石産協では『お墓参りの日』を記念日申請し制定されました。
そして、2013年度よりロゴマークやポスターを作成し、積極的な啓発活動に取り組んでいます。

2014年度版ポスター（A2）

「お墓参りの日」のポスターを配布しております。

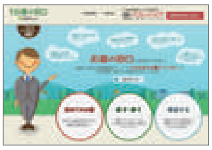
ご希望の方はこちらから 石産協 検索 http://www.japan-stone.org/inquiry/ 「お問い合わせ」よりご連絡ください。

一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

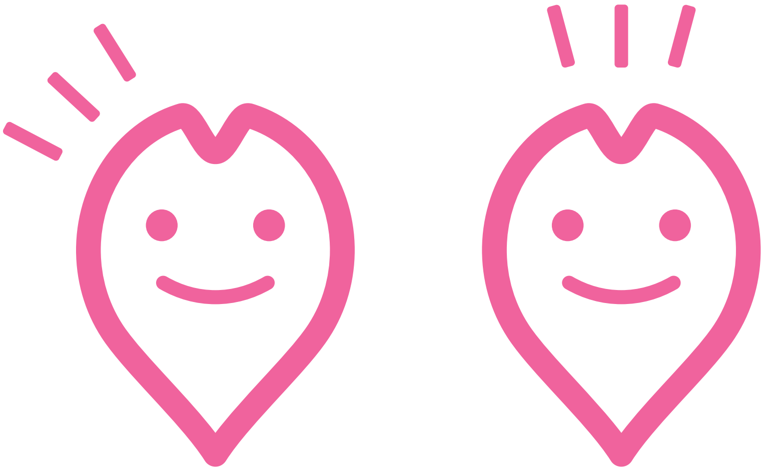
Let's お墓参り

〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
http://www.japan-stone.org/　http://ohaka-madoguchi.com

わたしたちは日本全国約1,300社の「石」に関わるさまざまな業種で構成された、全国団体です。加盟業種は採石業、石材加工業、墓石小売業、建築石材業、石材輸入・石材卸業、工具メーカーや石材に関するIT企業などを含む関連企業と多岐にわたります。



お墓のことで迷ったら
『お墓の窓口』
ohaka-madoguchi.com



「ありがとう」は
みんなのチカラ。

いつも笑顔で迎えてくれる私の家族
心が凹んだ時、そっと手をさし延べてくれるあなた
天上から私たちを優しく見守ってくれるご先祖さま
そんな全部に「ありがとう」を唱えたい

「ありがとう」は感謝のことば
「ありがとう」は祈りのことば

「ありがとう」がもうひとつの「ありがとう」とつながり
虹の彼方へひろがってゆく
心が躍る　心が晴れる

虹の頂(いただき)で　もうひとつの「ありがとう」がこだまする
「ありがとう」が　みんなのチカラになっていく

全日本宗教用具協同組合
TEL 03-6206-0413 FAX 03-6206-0414
http://www.zenshukyo.or.jp/
私たちは、東日本大震災の復興を応援しています。

SOMPO JAPAN

損保ジャパン

あんしん。

みんなの
あんしん。
損保ジャパン。

Hedge Hog
Name/Bass Hog
Address/L.A,CALIFORNIA
POB/AFRICA
Age/2 Height/17.5cm

株式会社 損害保険ジャパン

営業開発部 第二課

〒100-8965　東京都千代田区霞が関3-7-3　TEL.03(3593)6442

ホームページアドレス　http://www.sompo-japan.co.jp

NOMURA

すべては、お客さまのために。

私たちは、金融商品の豊富なラインアップ、
充実した投資情報、そして
ご信頼いただけるきめ細かなサービスを提供することで、
より一層お客さまのお役に立てるよう努めております。

それ、野村にきいてみよう。 **野村證券**

“資料贈呈” 「宗教法人を取り巻く環境変化と財務管理の考え方」

本レポートをご希望の方は、
最寄りの野村證券 本・支店までお問い合わせください。

マングローブの森が失われ、台風や高波などの水害に悩まされていた、ベトナム・ティエンラン。「あのマングローブの森を取り戻そう。」1999年、ここから私たちの植林活動が始まりました。そして今、私たちがベトナムで最初に植えた小さな苗は、ここまで大きな森になりました。私たちはマングローブの植林活動をアジア・南太平洋の国々で進めており、これからも一歩ずつ着実に取り組んでいきます。

TOKIO MARINE NICHIDO 東京海上日動

TOKIO MARINE Quality: 東京海上グループ

広域法人部法人第一課：東京都千代田区三番町6-4 〒102-8014
お問い合わせ先（TEL）:03-3515-4147 （FAX）:03-3515-4148 http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/

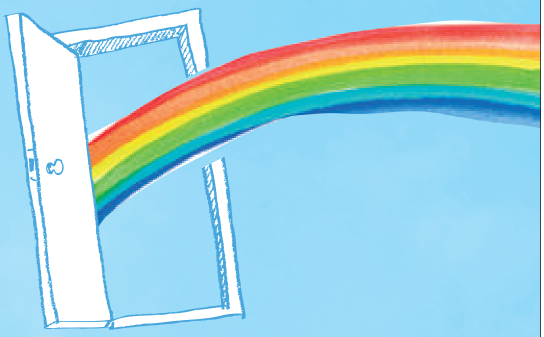
さまざまな分野でお寺をサポートいたします。

日本テンプルヴァン株式会社は、さまざまな宗派のご住職によって設立された会社です。お陰様で創業二十七年になりました。

代表取締役　井上　拓郎

JT-VAN 日本テンプルヴァン株式会社
160-0017 東京都新宿区左門町11-1 ワイズビル2階
TEL 03-3226-6566　FAX 03-3225-1798
URL http://www.jtvan.co.jp/

アイデアとあるこう。



デザインのチカラで
「人と人」
「人とお寺」をつなげる
お手伝いいたします

担当：永原嘉人

株式会社ディー・エイ・ティ・コーポレーション
〒171-0022 東京都豊島区南池袋1丁目1番11号カドラービル2階・7階
TEL (03)5992-1261（代表） FAX (03)5992-1270
www.d-a-t.co.jp

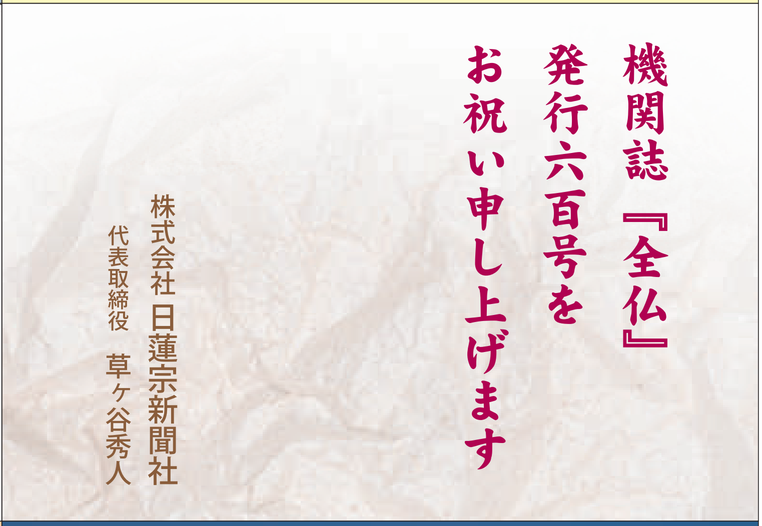
日本の
美を護り
受け継ぐ心
担当：西村寿美雄
美術工房
京都 便利堂
BENRIDO
本社：〒604-0093 京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町302番地
Tel.075-231-4351（代表） Fax.075-231-2561
ギャラリーオフィス東京：
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目4番4号 岩波書店一ツ橋別館1・7階
Tel.03-5226-5211（代表） Fax.03-5226-5215
法隆寺金堂壁画（再現壁画）第6号壁部分 法隆寺蔵

津々浦々の寺院なくして仏教の社会貢献はありません
寺院・住職・僧侶の営みが
一人一人の本当の幸福を
はぐくみ繋ぐために…
仏教のすばらしさを
一人でも多くの人々に伝える
取材出版に邁進しています
株式会社 興山舎
〒105-0012 東京都港区芝大門1-3-6
TEL 03-5402-6601(代) FAX 03-5402-6602
http://www.kohzansha.com/
E-mail:jushoku@kohzansha.com

もりもり
もりあがる
雲へ
歩む
山頭火
代表取締役
山崎龍明
株式会社
仏教タイムス社
www.bukkyo-times.co.jp/
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-7 東ビル6階 TEL03-3269-6701 FAX03-3269-6700

宗教界と共に90年
— 大正12年創刊 宗教専門紙 —
文化時報
〒600-8243 京都市下京区猪熊通塩小路下ル
Email/info@bunkajiho.co.jp
購読のお申込みは 0800-600-2668（通話無料）

六大新報
—創刊明治23年—
真言宗学術・宗政
研究・報道の権威
旬刊（毎月5・15・25日発行）購読料 年間21,000円
六大新報社
〒601-8406 京都市南区猪熊通八条上ル戒光寺町183
ご購読のお申込は ☎075-691-1482・FAX075-671-7064へ
『真言宗百年余話』等書籍販売・各種出版物製作ご用命も
http://www.rokudaishimpo.jp E-mail rokudai@rokudaishimpo.jp


機関誌『全仏』
発行六百号を
お祝い申し上げます
株式会社 日蓮宗新聞社
代表取締役 草ケ谷秀人

悠久の時を刻む高野山とともに102年
大正2年創刊
高野山時報
株式会社 高野山出版社
〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山786
TEL (0736) 56－2724 FAX (0736) 56－3840
E-mail : koyasan@koyasan.biz

浄土宗 これからも法然上人のみ教えをお伝えします
（浄土宗新聞）
愚者の自覚を
家庭にみ仏の光を
社会に慈しみを
世界に共生を
（浄土宗21世紀劈頭宣言）
宗務庁
（京都）
京都市東山区林下町 400-8
（東京）
東京都港区芝公園 4-7-4

人と人との繋がり、
それは未来への架け橋
大きく和を広げていきたい

大和証券では、本業を通じた社会貢献に取り組んでいます

大和証券は、寺院と地域の発展を応援しています

大和証券
Daiwa Securities

大和証券株式会社
営業企画部
佐藤 泰之 / 渡士 真理子
03-5555-1966 / 1963